

## 2026年度 事業計画（案）

特定非営利活動法人 道普請人

（自 2026年4月1日 至 2027年3月31日）  
ゴシック体表記の事業内容、見込み額：現地事務所契約事業

事業名	事業内容	事業実施予定期間	実施予定場所	従事者の 予定人数	受益対象者の 範囲および 人数	支出（円またはUSD） 見込み額
ケニア a) 阪神高速道路(株)若手社 員の参加による地域住民へ の土のうによる道直し研修	a) コミュニティ住民を動員しての社員の道直し 体験への参加	2027年2月頃	ナイロビ近郊	3名(木村、岩村、 福林)	未定	6,300米ドル
ウガンダ a) 道路補修とグリーンワー クによる気候変動への適 応（外務省N連）	a) 労働集約と機械施工のハイブリッドで行 うアクセス道路の補修訓練、道路排水マ ネジメントを応用したため池の作成、県 政府と協働で行う育苗場の整備と植林に よる森林回復	2025/3-2026/5	ナカソンゴラ 県	4名 (木村、岩村、 福林、田川)	直接裨益： 4,340名 間接裨益： 34,300名（2準 郡合計人口）	(2,579千円)
b) 水資源確保・森林再生・ 農村インフラ整備を通し た気候変動への地域レジ リエンス構築（外務省N 連）	b) 多目的貯水池の建設と衛生的な水利用方 法の研修、持続かのような森林資源の利用 に向けた植林と環境啓発、土のう工法を 用いた農道補修	2026/3-2027/3	カサングダ県	3名 (木村、岩村、 福林)	直接裨益： 10,131名 間接裨益： 48,533名（2準 郡合計人口）	295,503米ドル (44,325千円)
c) 植林と持続可能な土地管 理による砂漠化防止（公 益社団法人 国土緑化推 進機構 緑の募金）	c) 森林再生、商用林設置のための 12.5ヘク タールへの植林、2 準郡におけるアグロ フォレストリー、持続的土地利用トレー ニング、2 小学校合同の環境啓発デーと 植樹	2025/7-2026/6	ルウェロ県	3名 (木村、岩村、 福林)	110名 (裨益農民や 小学生の合 計)	594千円

d) アタリ灌漑計画周辺コミュニティの気候変動へのレジリエンス構築と生計向上の促進(株銭高組)	d) 土のう工法を用いた道路補修、コミュニティ住民の世帯向けファイナンシャルトレーニング、アグロフォレストリーの実践と植林、コミュニティ住民との省エネかまど作成	2026/3-9	ブランプリ県、クウェーン県	3名 (木村、岩村、福林)	直接裨益: 350名	87,173米ドル (13,047千円)
e) 気候変動への適応のための住民主体の植林(公益社団法人 国土緑化推進機構 緑の募金)	e) 陸軍基地における森林整備、チョガ湖周辺農民のアグロフォレストリーによる防風林の整備、山火事の予防と対処法に関するトレーニング	2026/7-2027/6	ナカソンゴラ県	3名 (木村、岩村、福林)	2,402名 (活動参加者見込み)	2,956千円 (*未確定、採択の場合は7月に通知)
国内 広報活動 学生ボランティア受入	各展示、講演会での広報活動、広告掲載、ホームページの更新、パンフレット作成、学生ボランティア対応	2026/4-2027/3	日本、各国	10名(木村、岸田、日下部、児島、瀧川、田中、若山、中井、岩村、福林、北、高田、川勝)	新事業地の周辺住民や道路管理者などの不特定多数	50千円
合計(本部契約分)						50,504千円
合計(現地事務所契約分)						USD 93,473 (14,020千円)
合計(本部+現地事務所契約分)						64,524千円